

# 小倉医療センター 臨床研修プログラム

## 研修科目

- 1年次必須研修科目：内科、外科、救急、一般外来を基本研修科目として研修する。
- 2年次必須研修科目：精神科、地域医療、小児科、産婦人科を各4週研修する。
- 自由選択科：上記研修科目以外の選択科研修期間は上記で不十分と思われる科目の研修にあてるか研修医が希望するその他の研修を行う。

## ローテーションの基本例

- ローテーションの順序・期間は各人の希望、研修医数、各診療科の受入等を考慮して適宜調整する。

## 研修プログラムスケジュール基本例

1年次	内科 ※24週			外科 ※8週		救急 12週	1自由選択 4週
2年次	地域医療 ※4週	精神科 4週	小児科 ※4週	産婦人科 ※4週	2自由選択 32週		

※一般外来の4週を含む

- 注意1) 内科は血液、肝臓、糖尿病内分泌代謝、循環器、呼吸器、消化器、一般と偏りなく症例を担当する。
- 注意2) 外科は一般外科の研修を原則とする。
- 注意3) 救急は、麻酔科、HCUを含む。
- 注意4) 1自由選択は、原則として外科、小児科、産婦人科、精神科、眼科、整形外科、皮膚科、放射線科、病理診断科より選択できる。
- 注意5) 地域医療は管内の診療所、徴用病床を持つ施設にて研修。
- 注意6) 2自由選択は、原則として当院の診療科より研修医の希望に応じ選択する。  
救急は協力病院での研修を選択できる。  
但し、1年次・2年次の研修項目が不十分な場合はこの限りではない。

## 研修目的達成の評価

研修目的達成の評価は、研修中および各診療科研修修了時に行う。評価はPG-EPOCによる評価と指導医、医師以外の医療スタッフ、受け持ち患者、および研修医自身（自己評価）の評価を参考に、臨床研修管理委員会で行う。

1年次ローテートした診療科での目標達成が不十分と判定された場合は2年次に選択科で未履修項目の再履修を行う。

## 研修修了の認定

研修修了の認定は臨床研修管理委員会の判定をもって病院管理者、臨床研修教育責任者が行う。

修了者には認定証を発行する。